

趣味

ライフ

With コロナ

これからの 住宅事情

「心豊かに暮らす」を核に

「心豊かに暮らす」を核に
ル・スタイルまでこれに呼
応し、これまでにないかた
ちで大きく変化し始めてい
ます。これらを起因としな
がら、人々の暮らし方、働
き方、そして個人の価値観
なども今までにない大変革
期に突入しました。

■ Together+

豊山(暮らしを楽しむ)

私は、前職時代からライ
フワークの一環として多く
の建築雑誌の編集、出版に
携わってきました。そんな
私が家を建てる機会に恵ま
れましたが、私の場合のま
りにも情報を知りすぎてい
るがために大変迷いまし
た。

そんな時、今は誰も住ん

でいない実家を訪ねまし
た。目を閉じると、貧しく

も家族と私が笑顔で寄り添
っている光景がいくつも浮
かんできまし



蓄電を兼ねた電気自動車がセットされた
「Together+豊山」の家

た。「そつだ
家は、心豊か
に暮らすこと
を核に据える
べきだ」と心
に刻みまし
た。そして愛
知県豊山町に
「豊山モデル」
を建設しまし
た。

■ 七つの必
須実践
豊山モデル
では①日本の
山の恵みであ
る木材や草木

を使い、家族にも、街にも
心安らぐ家②耐久性があり
地震に強い家③家族構成の
変化とともに容易に間取り
変更のできる家④室内は輻
射による冷暖房を用い、人
にも植物にも優しい空調と
し、自然素材を多用し空気
のいい家⑤気密断熱性
を極力上げ、財布に優しい
家⑥必須の太陽光発電は蓄
電池、電気自動車などをセ
ットしてエネルギーコスト
ゼロを目指す家のこれだけ
の機能を有しながらもリー
ズナブルな家造り一を試み
ました。

■ 業界も変革を

これらの事柄を多くの知
人らに相談し、完成したの
が「Together+豊
山」です。読んで字のごと
く、これに参加していた
いた皆さまの知恵、知識、

技術は、いずれも最先端で、
豊山モデルが「集大成版」
であると確信しています。

時代は変わります。暮ら
し方も変わります。建築業
界も変わらなければいけな
い時代が来ました。われわ
れには「つくる責任、つか
う責任」があるのです。

(一般社団法人「日本の
山の恵みを生かす会」代表
・吉田和弘)

△月1回掲載します▽
よしだ・かずひろ 195



9年3月、三重
県大台町生ま
れ、愛知県豊山
町在住。40年の
建設関連会社勤務の間、代表
作「スローハウスシリーズ」
など、木造住宅とエネルギー
の関連をテーマに書籍編集・
出版に携わった。一昨年、一般
社団法人「日本の山の恵みを
生かす会」を立ち上げ、次世代
の住宅・エネルギーについて、
活動の具現化に努めている。